

令和3年5月23日

生駒少年ラグビークラブ

コーチ各位

会員保護者 各位

生駒少年ラグビークラブ

会長 三宅 秀和

クラブ活動の再開について

向暑の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より当クラブの活動に対しては、多大なご支援を賜り大変ありがとうございます。

さて、依然としてコロナの感染状況には厳しいものがあります。当クラブも、感染防止を図るため、活動を見合わせてきましたが、一方で、コロナ禍の状況改善がはっきりと見通せない中、会員である子供たちの活動の機会が長期間失われることを心配し、活動の再開を待ち望む声が大きくなっていきます。

当クラブの活動について、運営委員を中心に協議を重ねてきましたが、6月6日（日）から下記のとおりコロナ対策をしっかりと図りながら、活動を再開することとしました。

しかし、当面の活動は自主的な制限を設けながら行わざるを得ず、また、コロナへの感染のリスクをまったくなくすることができない事実もあります。

つきましては、コロナへの感染リスクを完全に払しょくできない事実を踏まえ、当クラブのコロナ対策を踏まえた活動方針を理解いただき、再開される当クラブへの練習には、練習参加同意書を提出された会員のみ、活動への参加いただくこととしました。

参加日までに同意書を各学年主担コーチへご提出ください。皆様のご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

記

1. クラブ活動への参加の条件

以下の条件に当てはまる場合は、参加を見合わせてください。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染の疑われる方がいる
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ・重症化リスクが高いとされる基礎疾患がある（指導者含む）
- ・重症化リスクが高いとされる高齢者や基礎疾患のある人が同居家族にいて、その家族との適切な距離をとることができない。

※基礎疾患とは、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD 等）、透析を受けている方、免疫抑制薬や抗がん薬等を用いている方を指します。

- ・クラブ活動の実施について部員および保証人の同意がない

2, 生駒少年ラグビークラブにおける、コロナ対策・対応方針

- ・練習の実施は、一度に集まる人数を制限するために、二部制で実施し、更に練習時間の短縮を行う。後半に始まる学年は、やむを得ない場合を除いて指定された時間の入場、練習開始を遵守する。
- ・練習会場に集まる人の数を減らすため、できるだけ保護者の参観は遠慮ください。
- ・37度以上の発熱がある場合は参加しない。練習参加前には、各学年の主任コーチに当日朝の体温及び体調を報告する。
- ・練習中は、子供たちにはマスクの着用は求めない。しかし、休憩時は、マスクの着用を励行させます。
- ・練習を指導するコーチの人数を5人に限定する。ただし、幼児ではその人数を越えて練習の手伝いをする事認めます。尚、練習を指導するコーチ及び保護者は、練習を通してマスクを着用する。
- ・練習にあたっては、できるだけ接触を伴う練習は避ける。ただし、ラグビーの性質としてコンタクト練習の必要があるのも事実です。コンタクト練習実施にあたっては、できるだけ人と人の接触を減らす工夫して実施するようにします。
- ・練習開始前、及び練習終了後には、手指消毒を励行させるとともにボール等、活動に使った器具の消毒を行う。
- ・当面、対外試合は行わない。コロナの状況が改善し、対外試合が再開される状況となったときも、参加は運営委員会に諮り、その承諾を得て実施することとする。
- ・大阪府若しくは奈良県で緊急事態が宣言されている場合、練習を指導するコーチは、酒の飲食を伴う2人以上の会合等に参加したら、その後2週間、練習への参加を遠慮いただきます。

ご不明な点がございましたら、運営委員又は主任コーチまでお問い合わせください。

以上

-----切り取り-----

令和 3 年 月 日

生駒少年ラグビークラブ
三宅会長 様

令和3年5月23日付「クラブ活動の再開について」に記載された生駒少年ラグビークラブにおける、コロナ対策・対応方針を理解し、更に活動への参加の条件を遵守し、活動に参加することを同意します。

学年 :
生徒（コーチ）氏名 :
保護者氏名 :

(印)